

## 全道消防救助技術指導会出場 ～ 8/23 全国大会へ ～

7月13日（土）札幌市消防学校で開催された第52回全道消防救助技術指導会（一般財団法人全国消防協会北海道地区支部主催）に、遠軽地区広域組合消防本部から1チームが出場し、有沢消防士（写真右）・福田消防士（写真中央）・寺澤消防士（写真左）の3名が、陸上の部「ほふく救出」の種目で大会長表彰を受賞。

来たる8月23日（金）千葉県市原市で開催される第52回全国消防救助技術大会への出場が決まりました。



この指導会は、全道の消防救助隊員が一堂に会し、消防救助活動に不可欠な体力、精神力、技術力を相互に競い合い、学ぶことを通じて、他の模範となる隊員を育成し、道民の負託に応えることを目的として、陸上の部7種目の救助技術がそれぞれ競われ、遠軽地区広域組合消防本部からは、陸上の部「ほふく救出」の種目に、1チーム3人が出場。

「ほふく救出」は、1人が空気呼吸器を着装して長さ8メートルの煙道内を検索し、要救助者を屋外に救出した後、2人で安全な場所まで搬送する競技内容で、要救助者役を含めた3名の隊員で編成されるもので、全道から19チームが参加。当組合は持ち点300点満点のところ減点なしの300点を記録し、大会長である一般財団法人全国消防協会北海道地区支部長から表彰状が授与されました。

また、道東地区代表として第52回全国消防救助技術大会への派遣隊員としても選出され、全国大会への出場は遠軽地区広域組合消防本部としては2年ぶり2回目となります。